

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月28日

計画の名称	川口市社会資本総合整備重点計画（防災・安全）（H29～R3）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	川口市												
計画の目標	<p>【全体目標】都市機能を適切に配置・整備し、誰もが暮らしやすく、地震等に強いまちづくりを推進する。【道路事業】橋りょうについて、定期点検及び長寿命化計画に基づいた修繕及び耐震補強を実施し、安心・安全な道路交通網の確保を図る。</p> <p>【下水道事業】下水道による浸水対策事業、マンホールトイレ整備及びマンホール浮上抑制等を重点的に行い、災害に強いまちづくりを推進する。</p> <p>【都市公園・緑地等事業】公園遊具の長寿命化を図り、利用者の利便性及び安全度の向上を推進する。地域防災拠点の広域避難場所として、避難地機能の強化を図り、防災の拠点となる都市公園の整備を推進する。</p> <p>地域防災拠点の一次避難場所として、避難地機能の強化を図り、防災の拠点となる都市公園の整備を推進する。【市街地整備事業】危険な密集住宅地の改善を図り、防災面で安全な市街地の形成を推進する。</p> <p>【地域住宅計画に基づく事業】誰もが安心して暮らせる地域の住まいづくりを推進する。</p> <p>【住環境整備事業】地域の生活空間の安全性を確保するため、耐震診断が義務付けられた住宅・建築物の耐震診断・耐震改修等を促進するとともに、地震時等に著しく危険な密集市街地における防災性の向上を図る。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	15,258	A	15,225	B	0	C	33	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.21	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)		(R3末)
1	【道路事業】1-1 安全に通行できる橋りょうの割合の向上			
	【道路事業】1-1 安全に通行できる橋りょうの割合（％） (点検または対策を実施した橋りょう数) / (川口市が管理する橋りょう数：495橋)	57%	%	100%
2	【道路事業】2-1 橋りょう長寿命化修繕進捗率の向上			
	【道路事業】2-1 橋りょう長寿命化修繕計画において、平成35年度までの中期計画期間における要対策橋りょう数に対して修繕に着手した橋りょう数の割合（％） (対策に着手した橋りょう数) / (平成35年度までの要対策橋りょう数：24橋)	33%	%	79%
3	【道路事業】2-2 橋りょう点検進捗率の向上			
	【道路事業】2-2 橋りょう点検進捗率（％） (点検済み橋りょう数) / (平成33年度までの要点検橋りょう数：495橋)	0%	%	100%
4	【道路事業】2-3 橋りょうの耐震化率の向上			
	【道路事業】2-3 耐震補強が必要な橋りょうにおける耐震化率（％） (耐震補強を実施した橋りょう数) / (耐震補強が必要な橋りょう数：83橋)	52%	%	61%
5	【下水道事業】1-2 管渠耐震化率の増加			
	【下水道事業】1-2 管渠耐震化率（％） (耐震化完了済み整備延長（km） / 耐震化対策が必要な整備延長（km）：66km)	1%	%	2%
6	【下水道事業】1-3 ポンプ場耐震化対策実施率の増加			
	【下水道事業】1-3 ポンプ場耐震化対策実施率（％） (耐震化完了済みポンプ場（箇所）) / ((耐震化対策が必要なポンプ場（箇所）：19箇所)	0%	%	11%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
16	【市街地整備事業】1-6 地震時において危険な密集市街地等の改善面積の増加 【市街地整備事業】1-6 地震時において危険な密集市街地等の改善面積の割合（％） ＝（対象地区面積×移転戸数進捗率）／（対象地区面積）	30%	%	39%
17	【市街地整備事業】1-7 芝中央沿道第1地区における不燃領域率の拡大 【市街地整備事業】1-7 地区内の不燃領域率（％） 空地率＋（1－空地率/100）×不燃化率	23%	%	52%
18	【市街地整備事業】2-4 対象地区内における地区内道路の整備率の増加 【市街地整備事業】2-4 対象地区内における地区内道路の整備率（％） ＝（対象地区内整備済み道路延長）／（対象地区内計画道路延長）	20%	%	28%
19	【市街地整備事業】2-5 都市計画道路の整備率の増進 【市街地整備事業】2-5 都市計画道路の整備率（％） （整備済み工事延長）／（要工事延長）	0%	%	10%
20	【地域住宅計画に基づく事業】1-8 市営住宅の耐震化率の向上 【地域住宅計画に基づく事業】1-8 市営住宅の耐震化率の向上（％） （耐震化率）＝（耐震化を有している棟数）／（管理棟数）	62%	%	67%
21	【地域住宅計画に基づく事業】2-6 前川住宅の入居者を対象とした防災公園整備による、避難可能人数の増加 【地域住宅計画に基づく事業】2-6 前川住宅の入居者を対象とした防災公園整備による、避難可能人数の増加率（％） ＝（対象地区内整備済み面積）／（対象地区内計画整備面積）	86%	%	100%
22	【住環境整備事業】1-9 「多数の者が利用する建築物」の耐震性の向上を図る 【住環境整備事業】1-9 「多数の者が利用する建築物」の耐震化率（％） （耐震化を有していることが確認できた多数の者が利用する建築物）／（全ての多数の者が利用する建築物）	86%	%	95%
23	【住環境整備事業】1-10 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝A地区）における地区内閉塞度（避難確率）の改善 【住環境整備事業】1-10 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝A地区）における、地区内閉塞度（避難確率）の改善（％）	96%	%	97%
24	【住環境整備事業】1-11 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝B地区）における地区内閉塞度（避難確率）の改善 【住環境整備事業】1-11 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝B地区）における、地区内閉塞度（避難確率）の改善（％）	94%	%	97%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="radio"/>
【下水道事業1-2・1-13】当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事業評価を関連する整備計画と一体的に実施する。【下水道事業1-15】浸水対策が必要な整備延長ほかとは、シールド工、揚水人孔、導水人孔、ポンプ設備。ポンプ設備はR4年度に工事予定。【下水道事業1-16】浸水対策が必要な整備延長ほかとは、調整池施設、導水人孔、ポンプ施設。ポンプ施設はR4年度に工事予定。【公園事業】1-14更新済み公園施設数・最終目標値66施設																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	川口市	直接	川口市	-	新設	下水道総合地震対策(マンホールトイレ)(地震対策)	1.6箇所	川口市						197		策定済	
		下水道総合地震対策計画																		
	A07-002	下水道	一般	川口市	直接	川口市	管渠(雨水)	新設	横曽根第六排水区雨水幹線整備(浸水対策)	L=0.69km	川口市						593		-	
													小計						790	
住環境整備事業	A16-003	住宅	一般	川口市	直接	川口市	-	-	芝地区住宅市街地総合整備事業	居住環境形成施設整備事業	川口市						2,183		-	
	A16-004	住宅	一般	川口市	直接	川口市	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業(公共建築物)	要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修工事(新庁舎)	川口市						43		-	
													小計						2,226	

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-005	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	改築	市道幹線第28号線(西川口陸橋)	耐震補強	川口市						100		策定済	
	A01-006	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	改築	市道中央第160号線外(ベデストリアンデッキ)	耐震補強	川口市							44		-
												小計						144		
住環境整備事業	A16-007	住宅	一般	川口市	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業(民間建築物)	要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修工事	川口市						52		-	
												小計						52		
下水道事業	A07-008	下水道	一般	川口市	直接	川口市	ポンプ場	改築	下水道総合地震対策(ポンプ場)(地震対策)	元郷排水ポンプ場(耐震工事)ほか3箇所	川口市						179		策定済	
		下水道総合地震対策計画																		
												小計						179		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-009	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	改築	市道幹線第54号線(横手橋)	耐震補強	川口市						21		策定済
											小計						21		
下水道事業	A07-010	下水道	一般	川口市	直接	川口市	管渠(雨水)	新設	東川口駅周辺浸水対策(貯留管)(浸水対策)	シールドL=0.42km、揚水人孔、導水人孔	川口市						2,468		-
											小計						2,468		
道路事業	A01-011	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	改築	市道幹線第78号線(きぞろなかよし歩道橋)	耐震補強	川口市						7		-
											小計						7		
住環境整備事業	A16-012	住宅	一般	川口市	直接	川口市	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業(公共建築物)	要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修工事(青木会館)	川口市						114		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-016	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	改築	市道幹線第37号線(芝陸橋)	耐震補強	川口市						24		策定済	
	A01-017	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	改築	市道幹線第88号線(網代橋)	耐震補強	川口市						24		策定済	
	A01-018	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	点検	橋りょう点検	橋りょう点検 495橋	川口市						184		策定済	
	A01-019	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村道	修繕	橋りょう長寿命化修繕(L15m)	橋りょう修繕 54橋	川口市						101		策定済	
												小計						333		
都市公園・緑地等事業	A12-020	公園	一般	川口市	直接	川口市	-	-	川口市都市公園安全・安心対策事業(5か年老朽)	長寿命化対策(遊戯施設5施設)	川口市						60		策定済	

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-021	公園	一般	川口市	直接	川口市	-	-	川口市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画策定(79公園) 長寿命化対策(遊戯施設48施設)	川口市						120		策定済	
		長寿命化計画(22百万円)長寿命化対策(120百万円)																		
													小計					180		
市街地整備事業	A13-022	市街地	一般	川口市	直接	川口市	-	-	新郷東部第2地区土地区画整理事業	都市再生区画 A=165.0ha	川口市						1,580		-	
													小計					1,580		
都市公園・緑地等事業	A12-023	公園	一般	川口市	直接	川口市	-	-	都市公園事業(赤山歴史自然公園)(5か年防公)	災害時に一次避難地となる防災公園整備 A=8.9ha	川口市						428		-	
		川口市国土強靱化地域計画																		
													小計					428		
道路事業	A01-024	道路	一般	川口市	直接	川口市	市町村	改築	市道幹線第20号線(あずま橋)	耐震補強	川口市						336		策定済	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	川口市	直接	川口市	-	-	前川地区公園整備事業（ 1箇所）	2,096㎡	川口市						33	-		
		地域住宅計画に基づく事業と一体で街区公園を整備することにより、良好な市街地の形成を図るとともに、緊急時の避難場所を確保する。																		
											小計						33			
											合計						33			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
川口市社会資本整備総合交付金評価委員会設置要綱に基づき川口市社会資本整備総合交付金評価委員会を開催し、事後評価手続き等に係る審議を行う。	令和5年7月
	公表の方法
	川口市ホームページにおいて公表とする。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	別添のとおり
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-
特記事項（今後の方針等）	
別添のとおり	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	1-1 安全に通行できる橋りょうの割合（％）（点検または対策を実施した橋りょう数） / （川口市が管理する橋りょう数：495橋）		
	最終目標値	100%	橋りょう点検は、令和2年度より防災・安全交付金の重点項目から除外され、新たに創設された道路メンテナンス事業補助に移行したため目標値を達成することができなかった。
	最終実績値	76%	
2-1 橋りょう長寿命化修繕計画において、平成35年度までの中期計画期間における要対策橋りょう数に対して修繕に着手した橋りょう数の割合（％）（対策に着手した橋りょう数） / （平成35年度までの要対策橋りょう数：24橋）			
2	最終目標値	79%	-
	最終実績値	79%	
3	2-2 橋りょう点検進捗率（％）（点検済み橋りょう数） / （平成33年度までの要点検橋りょう数：495橋）		
	最終目標値	100%	橋りょう点検は、令和2年度より防災・安全交付金の重点項目から除外され、新たに創設された道路メンテナンス事業補助に移行したため目標値を達成することができなかった。
	最終実績値	64%	
2-3 耐震補強が必要な橋りょうにおける耐震化率（％）（耐震補強を実施した橋りょう数） / （耐震補強が必要な橋りょう数：83橋）			
4	最終目標値	61%	橋りょう点検を踏まえた橋りょう長寿命化修繕計画の見直しとの兼ね合いにより、一部の要素事業において、当初の計画通り事業進捗が図れなかった。
	最終実績値	57%	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
5	1-2 管渠耐震化率（%）（耐震化完了済み整備延長（km） / 耐震化対策が必要な整備延長（km）：66km）	
	最終目標値	2%
	最終実績値	2%
6	1-3 ポンプ場耐震化対策実施率（%）（耐震化完了済みポンプ場（箇所）） / （耐震化対策が必要なポンプ場（箇所）：19箇所）	
	最終目標値	11%
	最終実績値	32%
7	1-4 マンホールトイレ整備率（%）（マンホールトイレ整備完了済み避難所（箇所）） / （マンホールトイレ整備が必要な避難所（箇所）：104箇所）	
	最終目標値	40%
	最終実績値	50%
8	1-12 緊急輸送路内のマンホール浮上抑制率の増加（%）（緊急輸送路内の浮上抑制されているマンホール基数（基）） / （緊急輸送路内のマンホール基数（基）：1,475基）	
	最終目標値	28%
	最終実績値	28%

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
9	1-13 雨水対策施設の整備率（横曽根第六排水区）（％）（浸水対策完了済み整備延長（km）） / （浸水対策が必要な整備延長（km））：9.8km		
	最終目標値	42%	当初非重点計画であったが、平成30年から重点計画として実施できたことから事業がより進捗した。
	最終実績値	44%	
1-15 雨水対策施設の整備率（貯留管）（％）（浸水対策完了済み整備延長ほか） / （浸水対策が必要な整備延長ほか）：0.42km			
10	最終目標値	75%	-
	最終実績値	75%	
	1-5 公園施設長寿命化計画を策定した都市公園の割合の増加（％）（計画策定した公園率） = （策定済み公園数：22公園） / （計画期間に計画策定が必要な公園数：75公園）		
11	最終目標値	100%	更新が必要な施設が増加したため、目標値より多くの公園の計画策定を実施した。
	最終実績値	123%	
	1-14 公園施設長寿命化計画に基づき、更新をした遊戯施設の割合の増加（％）（公園施設の更新率） = （更新済み公園施設数：31施設） / （計画期間に更新が必要な公園施設数：79施設）		
12	最終目標値	84%	材料価格高騰により更新できる公園施設数が限られたため。
	最終実績値	54%	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
13	1-17 川口市地域防災計画に位置付ける広域避難場所としての施設面積の増加（㎡）（当初施設面積） / （整備後施設面積）		
	最終目標値	1318193㎡	設計・施工にて整備を進めるにあたり、オープンスペースの拡充に努めた結果と思われる。
	最終実績値	1318293㎡	
14	1-18 川口市地域防災計画に位置付ける広域避難場所としての収容可能人数の増加（人）（当初収容可能人数） / （整備後収容可能人数）		
	最終目標値	659097人	設計・施工にて整備を進めるにあたり、オープンスペースの拡充に努めた結果と思われる。
	最終実績値	659147人	
15	1-19 川口市地域防災計画に位置付ける一次避難場所としての施設面積の増加（㎡）（当初施設面積） / （整備後施設面積）		
	最終目標値	553192㎡	-
	最終実績値	553192㎡	
16	1-6 地震時等において危険な密集市街地等の改善面積の割合（％） = （対象地区面積 × 移転戸数進捗率） / （対象地区面積）		
	最終目標値	39％	区画整理事業の進捗により、当初の予定よりも建物移転が進んだ結果、目標値を達成できた。
	最終実績値	41％	
17	1-7 地区内の不燃領域率（％） 空地率 + （1 - 空地率 / 100） × 不燃化率		
	最終目標値	52％	権利者の都合等により、当初計画通りの事業進捗（減価買取等）が図れなかったため。
	最終実績値	25％	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
18	2-4 対象地区内における地区内道路の整備率（％） = （対象地区内整備済み道路延長） / （対象地区内計画道路延長）	
	最終目標値	28%
	最終実績値	30%
区画整理事業の進捗により、一定水準の住環境と交通網が整備されており、対象地区内の道路整備が当初の予定よりも進んだ結果、目標値を達成できた。		
19	2-5 都市計画道路の整備率（％）（整備済み工事延長） / （要工事延長）	
	最終目標値	10%
	最終実績値	0%
権利者の都合等により、当初計画通りの事業進捗（減価買取等）が図れなかったため。		
20	1-8 市営住宅の耐震化率の向上（％）（耐震化率） = （耐震化を有している棟数） / （管理棟数）	
	最終目標値	67%
	最終実績値	73%
道合高層住宅の耐震補強工事が完了した。また、前川住宅の建替が完了したため、目標値を上回った。		
21	2-6 前川住宅の入居者を対象とした防災公園整備による、避難可能人数の増加率（％） = （対象地区内整備済み面積） / （対象地区内計画整備面積）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
-		

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
22	1-9 「多数の者が利用する建築物」の耐震化率（%）（耐震化を有していることが確認できた多数の者が利用する建築物） / （全ての多数の者が利用する建築物）	
	最終目標値	95%
	最終実績値	91%
耐震診断・改修工事に多額の費用や時間を要することから、権利者・テナントの調整等が難しいため。		
23	1-10 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝A地区）における、地区内閉塞度（避難確率）の改善（%）	
	最終目標値	97%
	最終実績値	96%
権利者との合意形成に時間を要し、予定していた道路・公園の用地買収が進まなかったため。		
24	1-11 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝B地区）における、地区内閉塞度（避難確率）の改善（%）	
	最終目標値	97%
	最終実績値	96%
権利者との合意形成に時間を要し、予定していた道路・公園の用地買収が進まなかったため。		